



令和5年度試験案内

宮城県職員採用試験 (大学卒業程度・民間企業等職務経験者(第2回))

令和5年4月21日
宮城県人事委員会

～民間企業等で培った技術的な知識・経験を
県行政で活かしてみませんか～

- 民間企業等で培った技術的な知識・経験を県行政に活かし、創造力と意欲にあふれた即戦力として活躍できる人材を求めています。
- 特別な公務員試験対策をしなくても、現在の職場等で培った知識・能力で受験できます。

- ◎ 申込受付期間 7月28日(金)～8月18日(金)
- ◎ 第1次試験 9月17日(日)

1 試験の職種・採用予定人員・職務の概要・勤務先

試験の職種	採用予定人員	職務の概要	勤務先
土木	5人程度	道路、河川、海岸等の事業に係る計画、設計、積算、施工管理等及びそれらに付随する事務全般に従事します。	本庁又は地方機関 (土木事務所等)
建築	1人程度	建築確認、宅地開発の許認可事務、住宅施策の企画、県有施設の設計・施工管理等及びそれらに付随する事務全般に従事します。	
電気	1人程度	ダム、下水道、庁舎等の県有施設の電気設備に関する計画、設計、積算、施工管理、維持管理業務等及びそれらに付随する事務全般に従事します。	本庁又は地方機関 (ダム総合事務所等)
機械	1人程度	ダム、下水道、庁舎等の県有施設の機械設備に関する計画、設計、積算、施工管理、維持管理業務等及びそれらに付随する事務全般に従事します。	

(注) 採用予定人員については、現時点での予定であり、今後変更になることがあります。

2 受験資格

(1) 次の①及び②の要件を全て満たす人

- ① 昭和38年4月2日以降に生まれた人
- ② 次に掲げる試験の職種について、それぞれの受験資格を満たしている人

試験の職種	受験資格
土木	直近7年（平成28年8月1日から令和5年7月31日まで）中に5年以上、道路、河川、海岸、ダム、港湾等の土木工事の計画、設計、積算又は施工管理の職務経験を有する人 ※「計画、設計、積算又は施工管理」の経験とは、道路、橋梁、河川、海岸、ダム、砂防、急傾斜地、港湾等の土木構造物の築造・改修工事についての経験が該当します。ただし、現場作業、土質調査、測量、CAD業務、造園の植栽工事等の業務は含みません。
建築	直近7年（平成28年8月1日から令和5年7月31日まで）中に5年以上、建築物の計画、設計、積算又は施工管理等の職務経験を有する人 ※「建築物の計画、設計、積算又は施工管理等」の経験とは、建築物の計画、設計、積算、工事監理、施工管理、建築確認審査・検査又は建築に係る市街地開発事業等の都市計画に関する業務についての経験が該当します。ただし、現場作業、調査、測量、CAD業務、PC入力作業等の業務は含みません。
電気	直近7年（平成28年8月1日から令和5年7月31日まで）中に5年以上、建築物等における電気設備の計画、設計、積算又は施工管理等の職務経験を有する人 ※「建築物等における電気設備の計画、設計、積算又は施工管理等」の経験とは、建築物（住宅（戸建て住宅等の小規模なものを除く。）・マンション・オフィスビル・大規模商業施設・公共施設等）、プラント系施設（ダム・水道・下水道等）及びインフラ系施設（電力等）における電気設備の計画、設計、積算、施工管理、維持管理、修繕業務についての経験が該当します。ただし、現場作業、製品加工組立、情報システム開発、ソフト開発、CAD業務、営業販売、警備等の業務は含みません。
機械	直近7年（平成28年8月1日から令和5年7月31日まで）中に5年以上、建築物等における機械設備の計画、設計、積算又は施工管理等の職務経験を有する人 ※「建築物等における機械設備の計画、設計、積算又は施工管理等」の経験とは、建築物（住宅（戸建て住宅等の小規模なものを除く。）・マンション・オフィスビル・大規模商業施設・公共施設等）、プラント系施設（ダム・水道・下水道等）及びインフラ系施設（電力等）における機械設備の計画、設計、積算、施工管理、維持管理、修繕業務についての経験が該当します。ただし、現場作業、製品加工組立、情報システム開発、ソフト開発、CAD業務、営業販売、警備等の業務は含みません。

(注)「職務経験」とは、会社員、自営業者、団体職員、公務員、特定独立行政法人及び特定地方独立行政法人の職員等として、週35時間以上の勤務を1年以上継続して勤務した経験（アルバイト、臨時職員は除く。）が該当します。

(注) 勤務経験が複数の場合は「職務経験」として通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。

なお、個々の継続した勤務経験が1年未満の場合は「職務経験」として通算できません。

(注) 在職中に連続して3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）は、職務経験から除きます。

(注) 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。

(2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても**受験できません**。

- ・ 日本の国籍を有しない人
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）
- ・ 現に宮城県職員である人（会計年度任用職員及び任期付職員を除く。）

3 試験の実施時期・試験種目・試験地

試験の実施時期		試験種目	試験地
第一次試験	9月17日（日）	教養試験 （択一式）	下記の2か所の試験場のうち、いずれかを受験票で指定します。 ・宮城県自治会館 （仙台市青葉区上杉一丁目2-3） ・宮城県行政庁舎 （仙台市青葉区本町三丁目8-1）
	受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 14:45	専門試験 （択一式）	
第二次試験	10月14日（土）～15日（日）	適性検査 口述試験 人物試験	・仙台市内

（注）第2次試験の詳細については、第1次試験合格者に書面でお知らせします。

注意事項

- 1 **試験場に駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。特に、近隣商業施設等への無断駐車（送迎の待機等）は、絶対に行わないでください。**
また、送迎であっても、近隣に長時間停車されますと周辺住民のご迷惑となりますので、乗降後は速やかに移動願います。
- 2 試験場の敷地内は禁煙です。

災害や新型コロナウイルス感染症等への対応について

やむを得ない事情により試験日時、試験場及び合格発表を変更する場合などの緊急のお知らせ、新型コロナウイルス感染症に関する注意事項などについては、宮城県職員採用試験情報トップページでお知らせします。

宮城県職員採用試験情報トップページ



4 試験内容

試験種目		内 容
第 一 次 試 験	教養試験 (択一式)	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (題数75題 時間90分)
	専門試験 (択一式)	各職種に応じて必要な専門的知識についての筆記試験 (題数30題 時間120分)
第 二 次 試 験	適性検査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	口述試験	各職種に応じて必要な専門的知識についての口述式による試験
	人物試験	公務員としての適格性についての人物面からの試験 (個別面接)
資格調査		受験資格の有無、受験申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記試験の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でさせていただきます。

5 試験の配点及び合格者の決定方法

(1) 配点

第1次試験			第2次試験			総合得点
教養試験	専門試験	計	口述試験	人物試験	計	
100	100	200	100	300	400	600

※ 第2次試験の適性検査については、適否のみ判定し、得点化しません。

(2) 最終合格者は第1次試験、第2次試験の結果を総合して決定します。

(3) 各試験種目の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点及び標準偏差等を用いて算出するもので、受験者の点数は、おおむね0点から100点(人物試験については300点)に分布し、平均点は50点(人物試験については150点)となります。ただし、試験種目ごとの受験者数によっては、標準点化しない場合もあります。

(4) 各試験種目において、それぞれの合格基準に満たない種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

6 試験の出題分野

(1) 教養試験

試験の職種	出 題 分 野
全 職 種	社会的関心と理解、言語的能力、論理的思考力

(2) 専門試験

試験の職種	出 題 分 野
土 木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む。)、材料・施工
建 築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む。)、建築設備、建築施工
電 気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
機 械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作


7 申込受付期間・受験手続等

<<原則としてインターネット（電子申請）により申し込んでください。>>

■インターネットによる申込みには、次のものがが必要です。

- ・パソコン又はタブレット端末若しくはスマートフォン（一部非対応機種あり）（携帯電話は不可）
- ・本人のメールアドレス
- ・A4サイズが出力できるプリンタ（コンビニのプリントサービスの利用も可）

(1) インターネットで申し込む場合

申込受付期間	<p>令和5年7月28日（金）午前9時から8月18日（金）午後5時まで</p> <p>※受験申込期間最終日は、みやぎ電子申請サービスへのアクセスが集中し、手続きに時間がかかる場合があります。また、通信回線上の障害が原因であっても、申込受付期間を過ぎると受付できませんので、余裕をもって早めに申込手続を行ってください。</p>
申込方法及び申込先	<p>みやぎ電子申請サービス(https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1680658345577)へアクセスし、申し込んでください。</p> <p>受験申込手続きは必ず宮城県職員採用試験情報トップページ内に掲載されている「令和5年度宮城県職員採用試験（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回）の電子申請による受験申込ガイド」（右下の二次元バーコード）を確認の上、ガイドに従ってお申し込みください。</p> <p>(https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/denshi-guide-minkan2.html)</p> 
受験票の交付	<p>令和5年8月25日（金）頃に送付します。</p> <p>「受験票」を電子メールで送付しますので、印刷し、第1次試験当日に持参してください。</p>

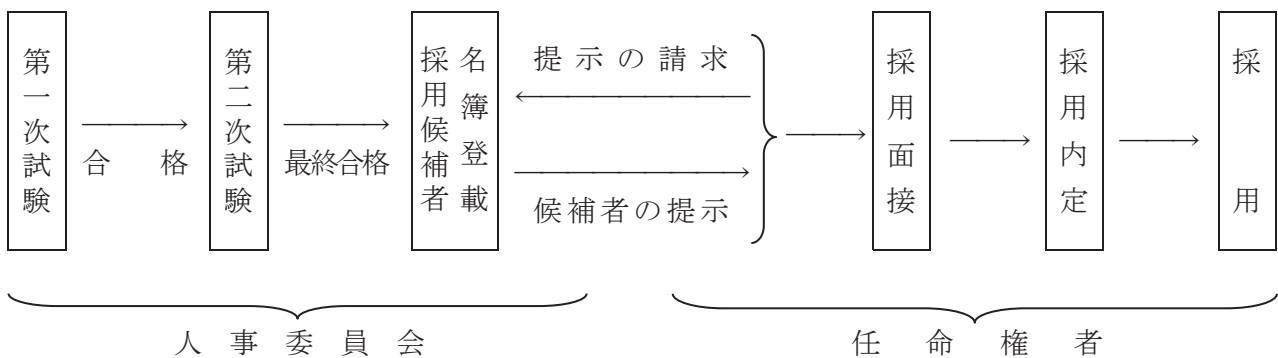
(2) 郵送又は持参で申し込む場合（インターネットによる申込みができない人）

申込受付期間	<p>令和5年7月28日（金）から8月18日（金）まで</p> <p>（持参する場合の受付時間は午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）とします。郵送で申し込む場合は令和5年8月18日までの消印のあるもので、令和5年9月6日（水）までに下記の申込先に届いたものに限って受け付けます。）</p>
申込方法及び申込先	<p>次の①から③の書類を封筒に入れ、封筒の表に「民間企業等職務経験者（第2回）受験」と朱書して、下記宛てに「簡易書留郵便」等の確実な方法により郵送してください。</p> <p>なお、受験申込書は、郵便法（昭和22年法律第165号）上の信書に該当するため、郵送以外の方法で送ることはできません。</p> <p>①宮城県職員採用試験受験申込書（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必ず所定の様式を使用してください。 ・写真は、申込前6か月以内に撮影した脱帽、正面向きで上半身を撮ったタテ4cm、ヨコ3cmの履歴書サイズで、本人と確実に確認できるものがが必要です。 ・写真の裏に試験の職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。 <p>②宮城県職員採用試験（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回））受験票にある「受験用はがき宛名」及び「受験票」を点線に沿って切り抜き、郵便はがきの表裏にそれぞれのり付けしたもの。</p> <p>③職務経歴書</p> <p>申込先 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8-1 宮城県人事委員会事務局</p>
受験票の交付	<p>受験票は申込受付期間終了後に郵送しますが、令和5年9月1日（金）までに届かない場合は、連絡してください。連絡先 宮城県人事委員会事務局 電話(022)211-3761</p>

※ 障害により、車椅子等を使用するなど、受験上の配慮を希望する人は、受験申込時に宮城県人事委員会事務局に連絡してください。

8 合格発表・採用手続等

合格発表	第1次	10月3日（火）	合格者の受験番号を宮城県人事委員会事務局前に掲示します。また、宮城県職員採用試験情報トップページに掲載するほか、合格者に書面でお知らせします。合格者で、書面が届かない場合は、宮城県人事委員会事務局（電話(022)211-3761）まで連絡してください。
	最終	11月中旬	
採用候補者名簿への登載	最終合格者は、採用候補者名簿に登載され、任命権者からの請求に応じて提示され、そのうちから採用者が決定されます。したがって、採用候補者名簿に登載された人が全て採用されるとは限りません。 なお、名簿の有効期間は、原則として1年です。		
職務経験期間の確認	最終合格者には、最終合格発表後に職務経験期間を確認するため、職歴証明書や確定申告書（自営業の場合）等を提出していただきます。 なお、職務経験期間が確認できない場合には、採用されません。		
採用時期	この試験の結果作成される採用候補者名簿からの採用は、原則として令和6年4月以降となります。ただし、採用者の状況等により、令和6年4月より前に採用されることがあります。		



9 試験結果の提供

この試験の結果については、開示請求によらずに即日提供を受けることができます（下表参照）。

提供を希望する場合は、受験者本人が、受験票及び本人であることを証明する書類（運転免許証、健康保険の被保険者証、個人番号カード等）を持参の上、午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）に、下表の提供場所に直接おいでください。

なお、電話により試験結果の提供を受けることはできません。

提供を受けることができる人	提供内容	受付期間	提供場所
第1次試験不合格者	試験種目別の得点、総合得点及び総合順位	第1次試験合格発表日から1か月間	宮城県人事委員会事務局 (仙台市青葉区本町三丁目8-1 (県庁17階))
第1次試験合格者		最終合格発表日から1か月間	

(注) 第1次試験合格者のうち第2次試験を受験しなかった人には、総合得点及び総合順位は付されません。

10 給 与

(1) 給料は、採用前の職務経験に応じて決められます。その額は、地域手当（仙台市内勤務の場合）を含め、おおむね次のとおりです。（令和5年4月現在）

職務経験及び採用時年齢	給料（地域手当含む。）
大学卒業後、民間企業等の職務経験8年 (30歳の場合(例))	249,859円
大学卒業後、民間企業等の職務経験18年 (40歳の場合(例))	297,093円
大学卒業後、民間企業等の職務経験28年 (50歳の場合(例))	366,481円

※ 「給料（地域手当含む。）」に記載しているそれぞれの額は、条件を仮定して算出した一例であり、個人ごとに異なる場合があります。

(2) (1)のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約4.4か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。

11 その他

「試験場までの交通」、郵送又は持参で申し込む場合の「申込書記入例」及び「職務経歴書記入例」を宮城県職員採用試験情報トップページに掲載しています。

宮城県職員採用試験情報トップページ



問合せ先

宮城県人事委員会事務局

〒980-8570

仙台市青葉区本町三丁目 8 - 1

電話 (022)211-3761

メール zinzisn@pref.miyagi.lg.jp

宮城県職員採用試験情報トップページ

<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>

宮城県職員採用試験受験申込書（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回））

宮城県人事委員会

氏名 (漢字)	フリガナ
------------	------

国籍 日本国籍の人は <input checked="" type="checkbox"/> してください。
<input type="checkbox"/> 日本国籍

試験地
仙台

生年月日	年	月	日
------	---	---	---

性別	男 ・ 女
----	-------

試験の職種	受験番号 ※記入しないでください。

現住所

郵便番号 (-)	
	TEL () -)

(注) 緊急の連絡をする場合がありますので、必ず連絡できる電話番号を記入してください。

写 真

(1) 写真が貼られていない場合は受付できません。

(2) 写真の裏に試験の職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。

(3) 写真は、申込前6か月以内に脱帽、正面向きで上半身を撮ったタテ4cm、ヨコ3cmの履歴書サイズで、本人と確実に確認できるものが必要です。

学歴（専門学校、予備校等の専修学校・各種学校は除いて記入してください。）

学校名	学部・学科・専攻	在学期間	卒業等の区分
最終		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 卒業（修了）
上記の前		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 卒業（修了） <input type="checkbox"/> 中退
上記の前		年 月から 年 月まで	<input type="checkbox"/> 卒業（修了） <input type="checkbox"/> 中退

(注) 学歴は高等学校から記入してください。

私は、試験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、また、この受験申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。
なお、私は次の各号のいずれにも該当していません。

- (1) 日本の国籍を有しない人
- (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- (3) 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (5) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）
- (6) 現に宮城県職員である人（会計年度任用職員及び任期付職員を除く。）

令和 年 月 日

氏名（自署）

職 務 経 歴 書

宮城県職員採用試験（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回）用）

氏名	ふりがな

試験の職種	受験番号 ※記入しないでください。

職務経歴には在学期間中のアルバイト等を除き、その他全ての職務経歴について職務内容を詳細に記入してください。

勤務先所属・職名	在 職 期 間	職 務 内 容	雇用形態
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		正職員・臨時職員 週 時間勤務
うち職務に従事していない期間	① 年 月 日から 年 月 日まで ② 年 月 日から 年 月 日まで		

週35時間以上の勤務を1年以上継続して勤務した職務経験のうち、直近7年間の職務経験年数 ※直近7年間の通算した職務経験年数が5年以上ない場合は、申し込むことができません。 ※通算した職務経験のうち、3か月を超えて職務に従事していない期間（産前産後休暇を除く。）がある場合は、その期間を除いて通算してください。	通算 年 月 日
--	----------

（注意事項）

- 1 勤務先が同じでも所属や職務内容が変わった場合は、別の行に記入してください。
 - 2 直近7年間以前の職務経歴も記入してください。
 - 3 書ききれない場合は、この様式をコピーして別の用紙に記入してください。
 - 4 最終合格者には、最終合格発表後に職務経験期間を確認するため、職歴証明書や確定申告書（自営業の場合）等を提出していただきます。
- なお、**職務経験期間が確認できない場合には、採用されません。**

宮城県職員採用試験（大学卒業程度・民間企業等職務経験者（第2回））受験票

注意事項等

- 1 「受験用はがき宛名」に、郵便番号、住所、氏名を記入してください。
- 2 「受験票」に試験の職種及び氏名を記入してください。
- 3 「受験用はがき宛名」及び「受験票」を点線に沿って切り抜き、郵便はがきの表に「受験用はがき宛名」、裏に「受験票」をそれぞれのり付けし、受験申込書に同封の上、郵送してください。

なお、住所は受験申込書の現住所と異なっても構いませんので、確実に受領できる場所を書いてください。

(表) 受験用はがき宛名

(郵便番号)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
(住所)	<hr/> <hr/>					
(同居先)	<hr/>					様方
(氏名)	<hr/>					様
差出人	〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号					
	宮城県人事委員会事務局					
	(電話 (022) 211-3761)					

	(このはがきの裏面が受験票になります。)					

(裏) 受験票

受 験 票		
試験の種類	試験の職種	※受験番号
大学卒業程度・ 民間企業等職務 経験者(第2回)		
氏 名		

試験日 令和5年9月17日(日)

着席時刻 午前9時40分

試験場

(注) 試験場に駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。特に、近隣商業施設等への無断駐車(送迎の待機等)は、絶対に行わないでください。

また、送迎であっても、近隣に長時間停車されますと周辺住民のご迷惑となりますので、乗降後は速やかに移動願います。

◇ 試験当日の受験心得

- 1 試験当日は、定刻までに着席できるよう余裕をもっておいでください。試験開始以後に来た人は、原則として受験できません。
- 2 受験の際は、この受験票、筆記具(HBの鉛筆数本、プラスチック製の消しゴム等)を持参してください。
- 3 受付にこの受験票を提示し、試験室に入ってください(受付開始予定 午前9時)。
- 4 この受験票は、試験時間中係員の見やすいように机の上に置いてください。そのほか机の上には、係員が渡したものの、筆記具及び時計以外のものを置いてはいけません。
- 5 受験票は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 6 試験時間中は、携帯電話、スマートフォン等の電源は切ってください。
- 7 **新型コロナウイルス感染症に関する注意事項等**を人事委員会事務局のホームページに掲載しますので、事前に必ず確認してください。